

【記入例】(表)

2部作成の上、桶川市教育委員会
文化財課へご提出ください。

提出日をご記入ください。

工事の施主にあたる方の住所・氏名をご記入ください。(押印は不要です。)
(裏面の「6 工事主体者」欄と同一にしてください。)

- ・申請者が個人の場合(個人住宅)→住所、氏名を記入
- ・申請者が法人・団体の場合(分譲住宅、建売住宅、店舗等)→住所、氏名(法人・団体名と代表者名)を記入

令和 年 月 日

埼玉県教育委員会教育長

住 所
氏名等

埋蔵文化財発掘の[届出・通知]について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法(昭和25年法律第214号)[第93条第1項・第94条第1項]、同184条第1項及び文化財保護法施行令(昭和50年政令第267号)第5条[第1項・第2項]の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり[届出・通知]します。

記

- 1 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
- 2 土木工事等をしようとする土地の面積
- 3 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
- 4 土木工事等をしようとする土地に係わる遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
- 5 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
- 6 当該土木工事等の主体となるもの(当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者)の氏名及び住所(法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地)
- 7 当該土木工事等の施工担当責任者の氏名及び住所
- 8 当該土木工事等の着手の予定時期
- 9 当該土木工事等の終了の予定時期
- 10 その他参考となるべき事項

【添付資料】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

【記入例】（裏）

※太枠の中(1～3、5～9)をご記入ください。(4は空欄で結構です。)
8、9の時期は予定で結構ですので、必ずご記入をお願いします。

別 記

第93条第1項・第94条第1項(○で囲むこと)

県文書番号 教文資第 - 号 令和 年 月 日

1 所在地	※工事予定地の住所を記入		
2 面積	※工事予定地の面積を記入 m ²		
3 土地所有者	住所: 氏名等:		
4 遺跡の種類	散布地 礫群等 貝塚 集落跡 古墳群 古墳 横穴 竈跡 祭祀 経塚 墓 寺社跡 城館跡 石造遺物		
いせきめいしょう 遺跡の名称	建売住宅、分譲住宅は「その他の建物」を○で囲み、()内に記入		
遺跡の現状			
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 その他 ()		
5 工事目的 (○をつけてください)	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校建設 集合住宅 個人住宅 工場 店舗 個人住宅兼工場又は店舗 その他の建物 () 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス ・ 水道 ・ 電気等 農業基盤整備事業 (農道等含む) その他の農業関係事業 土砂採取 その他の開発 ()		
6 工事の概要	※工事の概略をご記入ください (例：木造2階建て1棟、2階建てアパート2棟、物販店舗1棟 等)		
7 工事主体者	氏名等：※表面の届出者としてください 住所：※表面の届出者としてください		
8 施工責任者	氏 名： 住 所：		
9 着手時期	令和 年 月 日	9 終了時期	令和 年 月 日
10 参考事項			

指 導 事 項	発掘調査 (一部現状保存) 工事立会 (現状保存) 慎重工事 その他 ()
---------	---

[注意事項] ①太線内は届出・通知者が記入。②指導事項欄は県教育委員会で記入。③遺跡の種類・現状・時代及び工事の目的欄は該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は ()内に記入。